

【2年生 国語】臨時休業期間中の学習課題について（4/8～4/19）

3月中に臨時休業期間・春休み中の課題として提示していたものは、学校再開後に回収しますから、そのまま大事に保管しておいてください。以下は新規に課題として与えるものです。この休業期間を少しでも意義あるものにできるよう、毎日学習量の目標を立てて取り組んでください。

《現代文B》

- (1) 教科書『現代文B』（教育出版）随筆「大人への丸太たじろがず渡ってみよう」（P8～P11）を読み、以下について予習をしておくこと。
 - ① 分からない漢字や語句をノートに書き出して調べる。
 - ② P11「学習の手引き」について、自分で考えたことをノートに書いておく。
- (2) 『大学入試漢字TOP2000』（いいずな書店）のP148～P159を学習する。授業で確認テストを行う。

《古典B》

- (1) 教科書「精選古典B（東京書籍）」のP12・13、「宇治拾遺物語・小野篁、広才のこと」について、下記に沿って予習をしてください。
 - ① ノートに本文を書写する（1年生の時に行った方法で）。
 - ② わかる範囲で品詞分解し、辞書を活用して口語訳を考える。
 - ③ 文法書を活用してP13の「語句と表現」の問いをやる。
- (2) 副教材「古文単語330」のP26～45を学習し、P46・47の実践問題①をやる。
〔授業再開後に同範囲で小テストを行います〕

《その他》

この期間、時間的に余裕ができた分は、積極的に読書するようにしましょう。文章読解や小論文などに必要な力は、普段の読書量によって身に付きます。また、新聞やニュースなどに積極的に触れて、世界や社会の様々な分野の知識を知っておくことも大切です。